

県立富士見高校 ≪活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）≫

課程	全日制	学科	普通科	R6.5.1 生徒数	(男) 345 (女) 234	計 579			
アクセス	東武東上線「鶴瀬駅」または「志木駅」よりバス 「富士見高校」バス停下車 徒歩 3分								
＜目指す学校像＞									
自ら学び考え、仲間や地域と協働して課題に果敢に挑み、将来社会で活躍できる生徒を育成する学校									
＜教育課程等＞ ※ 1									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 学年、2 学年は「少人数学級編成」（1 クラス増設し、1 クラス 33 人程度） ・ 1 学年、2 学年の国語、数学、英語は生徒の学力等に応じた「習熟度別授業」 ・ 2 学年、3 学年では、多彩な「選択科目」をそろえて、興味関心をもとに一人一人の進路実現に対応 <p>☆ 昨年度から、「大学クラス」を新設。志望校全員合格、「日東駒専」合格 20 名以上、英検・漢検準 2 級以上合格を目標に、朝学習や補助教材を使った授業、モチベーションを維持するための模擬試験や「高大連携」（大学の講義を受けることで、通常の高校生活だけでは得られない学びの楽しさを実体験する）に取り組みます。</p>									
＜本校が求める生徒＞ ※ 2									
夢に近づくための努力を怠らない、ルールをしっかり守る、部活動やボランティア、行事に主体的に取り組む活力あふれる生徒									
＜学校行事＞									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 修学旅行：平和学習や班別行動で「生きる力」の育成を目的に実体験（2 学年 10 月） ・ 新入生歓迎会・クラス旗作成（4 月）、楓樹祭（9 月）、体育祭（10 月）、マラソン大会（11 月）、球技大会（7・12 月）、予餞会（2 月） <p>☆ 富士見高校の学校行事の企画・運営は生徒会生徒が中心となって行います。学校行事を通して生徒の主体性や創造性、実践力などが培われているのも富士見高校の特色の一つです。</p>									
＜部活動＞									
<p>1 運動部（11 の部活動）：恵まれた施設・環境で汗を流し、青春の時に刻んでいます。仲間と一緒に今しかできないことに一生懸命取り組み、地区予選を突破し、県大会へ進むチームが複数あります。「一生懸命」な時間を仲間と共有することで他者理解など「人間力」が育っています。</p> <p>2 文化部（14 の部活動）：各種大会や楓樹祭（文化祭）などで作品を披露しています。 ◎ 書道部は昨年度も全国高等学校総合文化祭に作品を出展し、鹿児島総文（R5）では特別賞を受賞しました。</p>									
＜家庭・地域との連携＞									
<p>1 富士見市議会とコラボし、総合的な探究の時間において市内に出ていき、富士見市について各々が調べたいことをまとめています。さらにそれを、市議場での意見答弁まで繋げ、富士見市の活性化の一旦を担っています。</p> <p>2 春の「子どもフェスティバル」、夏祭り、秋の「ふるさと祭り」などの富士見市主催のイベントや各種選挙など、生徒会生徒を中心に協力・参加して、市内唯一の高校として存在感を示しています。</p> <p>3 全教員が総がかりで生徒の「変化」に気づき、家庭へ報告するとともに、本人・家庭・学校の連携、さらには「スクールカウンセラー」「スクールソーシャルワーカー」の専門的見地からの助言を踏まえて、生徒や家庭の支援に取り組んでいます。</p>									
進 路	R6.3 卒業生	四大	44人	短大	16人	専門	60人	就職	42人
	傾向	<p>進学希望者が7割で、その中の多くの生徒が推薦型入試を活用し、大東亜帝国ランクの大学希望者が増加しており、10名以上が合格しています。日東駒専にも毎年合格しています。</p> <p>年内入試の意識が高く、進路活動の動き出しが早い生徒が多くなっています。</p>							

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針
裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）
※ 1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）
※ 2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）